

こどもの日



こどもの日って知ってる??

5月5日は、もともと「端午の節句」という日で、男の子の成長を願う日でした。
昭和になると、国が5月5日は「こどもの日」と決めました。

“こどもの人格を重んじ、こどもの幸福をはかるとともに、母に感謝する”
という意味があります。こどもの成長を喜び、祝うだけでなくお母さんにも感謝を伝える日でもあります。



かしわもちを食べよう!!
柏の木の葉は、新しい葉っぱがでてくるまで、古い葉っぱ落ちません。そのことから、家系が途絶えないと縁起物とされています。
柏餅を食べるのは日本の風習だよ!

菖蒲湯にはいろう!!

菖蒲の葉っぱは香りが強いので、病気や悪いものを追い払ってくれると言われていよ
菖蒲の葉をお風呂にいれてはいってみよう

こいのぼりの名前

- 1 番大きい鯉は、真鯉 (黒色)
- 2 番目に大きい鯉が、緋鯉 (赤色)
- 1 番小さい鯉が、子鯉 (青色)

なんでこいのぼりをかざるの??
鯉という魚は、強くて流れが速い川でも元気に泳ぎ、滝をものぼってしまいます。

そんなたくましい鯉のように元気に大きく育ってほしいという思いが込められています。